

第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

開閉会日時		令和7年12月10日 水曜日		開会	10:00		閉会	11:32		会議場所	別海町議会 議場		
議員の 出欠	1 番	市川 聖母	出席	7 番	横田 保江	出席	13 番	中村 忠士	出席				
	2 番	吉田 和行	出席	8 番	田村 秀男	出席	14 番	佐藤 初雄	出席				
	3 番	高橋眞結美	出席	9 番	小椋 哲也	出席	15 番	戸田 憲悦	出席				
	4 番	伊勢 徹	出席	10 番	外山 浩司	出席	16 番	西原 浩	出席				
	5 番	貞宗 拓雄	出席	11 番	今西 和雄	出席							
	6 番	宮越 正人	欠席	12 番	松原 政勝	出席							
出席 説明 員	理事者 機関の長等	町長		副町長		教育長		代表監査委員					
		曾根 興三	欠席	浦山 吉人	出席	相澤 要	出席	竹中 仁	欠席				
		選挙管理委員長		農業委員会会長									
		永田 雅夫	欠席	信夫 重勝	欠席								
	幹部職員	総務部長		総合政策部長		経営管理部長		福祉部長					
		選挙管理委員会書記長		地域総政課長		財政課長		福祉課長					
		伊藤 輝幸	出席	松本 博史	出席	寺尾 真太郎	出席	宮本 栄一	出席				
		保健生活部長		産業振興部長		建設水道部長		別海病院事務長					
		小川 信明	出席	小野 武史	出席	外石 昭博	出席	三戸 俊人	出席				
		会計管理者 出納室長		教育部長		農業委員会事務局長		監査委員事務局長					
		干場 富夫	出席	干場 みゆき	出席	川畑 智明	出席	木戸口 誠	出席				
		総務部次長 西春別支所長、西公民館長		総務部次長 税務課長		総務部次長 総務防災・基地対策課長		総合政策部次長 総合政策課長					
		竹中 利哉	欠席	松田 勝広	出席	岩口 裕昭	出席	小村 茂	出席				
		福祉部次長 福祉課長		保健生活部次長 保健課長・こども家庭センター長		保健生活部次長 町民課長		産業振興部次長 水産みどり課長					
		石戸谷 友絵	出席	千葉 宏	出席	谷村 将志	出席	大坂 恒夫	欠席				
		建設水道部次長兼 上下水道課長		教育部次長 生涯学習センター長・中央公民館長		教育部次長 学校教育課長・学校給食センター長		教育部次長 学務課長					
	新堀 光行	出席	福原 義人	出席	田畑 直樹	欠席	角川 具哉	出席					
	課長職 ほか	情報広報課長		尾岱沼支所長 東公民館長		人事財産課長		介護支援課長					
		山田 哲哉	出席	門間 勝司	欠席	齋藤 陽	出席	高橋 勇樹	出席				
		老人保健施設すこやか事務長		生活環境課長		母子健康センター長		農政課長					
		渡辺 久利	出席	上田 健一	出席	根本 博美	出席	皆川 学	出席				
		商工観光課長		管理課長		建築住宅課長		事業課長					
		堀込 美穂	出席	入田 浩明	欠席	廣島 静治	出席	佐竹 和仁	出席				
	別海病院事務課長		指導参事		生涯学習課長 総合スポーツセンター館長		図書館長 郷土資料館長						
榎木 直人	出席	瀬川 航平	欠席	立澤 雅彦	出席	堺 啓	出席						
事務局職員		事務局長	入倉 伸顕	事務局主幹	木幡 友哉	合計	2名						
傍聴者数	一般		0名	議会モニター		0名	議会サポーター		0名				
	報道関係者		0名				合計		0名				

会議に付した事件及び会議結果など		
発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。	
委員長 7番	横田	10:00 開会 開会挨拶 出席委員 15名、欠席委員 1名、会期 1日
委員長 7番	横田	令和7年度別海町一般会計補正予算 歳入 区分項ごとに審査する。
委員長 7番	横田	歳入質疑なし。
委員長 7番	横田	歳出 区分項ごとに審査する。
委員 9番	小椋	項) 総務管理費 目) 企画費 事業名) 域内循環拠点維持・確保緊急対策事業 40,000千円 ①今回の増額を含め対象となる施設、設備の概要は。
地域創生課長	松本	①行政執行方針で加工業に力を入れるとしており、6件の加工業を支援している。内訳は水産加工4件でホタテ冷凍加工や魚類カット機械の整備、旧別海中学校活用の総菜加工の整備、札幌市の大手肉加工業の進出に伴う施設改修と機械整備である。滞在拠点では別海市街地にオープンした13室を要する宿泊施設、その他、既存宿の部屋数の追加、尾岱沼地区のエアコン整備など3件を支援している。予算不足により今回増額した。
委員 13番	中村	・域内循環拠点維持・確保緊急対策事業の補助決定経緯、補助率、食肉加工施設の規模について伺う。
地域創生課長	松本	・補助要綱に基づく申請前相談、事業計画審査を経て決定している。要綱改正により滞在型は昨年度1室500万円一律だったが、カプセルホテルやシェアハウスは250万円に変更し、加工業は補助率3分の2に拡充した。食肉加工業は申請予定総額6,000万円で補助率3分の2により4,000万円増額する。旧別海中学校1階をほぼ網羅し2階の一部も活用する規模である。
委員 8番	田村	・食肉加工施設への4,000万円の補正について別海町企業振興促進条例の適用はあるか伺う。
地域創生課長	松本	・従業員数等の規模が条例要件を満たしていないため企業振興促進条例は適用しない。公有財産使用のため行政財産使用料を徴収する。
委員 13番	中村	項) 総務管理費 目) 企画費 事業名) 地域おこし協力隊推進事業(総合政策部所管分) 12,701千円 ①事業費調における12,701千円減額の理由と根拠は。
地域創生課長	松本	①雇用型地域おこし協力隊の人件費残額見込みによる減額である。当初10名分5,224万5,000円を計上したが、現在6名が着任している。1月から3月の人件費を含めた執行見込額3,954万4,000円との差額1,270万1,000円を減額する。昨年度継続4名と4月、5月、9月着任者がいるが、着任日のずれにより不用額が生じた。
委員 9番	小椋	項) 総務管理費 目) 企画費 事業名) 移住促進事業 231,000千円 ①今回の増額を含め対象となる住宅の概要は。
地域創生課長	松本	①9月補正では別海市街地にアパート6棟、シェアハウス3棟分を計上した。西春別は空き室や公営住宅空きを活用し、尾岱沼は水産加工業からの要請で国際的人材確保のため住宅環境整備を図った。今回は尾岱沼地区から2件、外国人に限らず労働者住宅確保の必要性が生じたため追加の補正をする。町内全域で住宅不足が生じており、総合的対策が必要だが緊急対策として実施している。

委員 13番	中村	<p>項) 総務管理費 目) 企画費</p> <p>事業名) 別海町ふるさと納税大学院運営事業 8,298 千円</p> <p>①事業費調における 8,298 千円減額の理由と根拠は。</p>
地域創生課長	松本	<p>①雇用型地域おこし協力隊の採用が予定どおり進まないための減額である。当初雇用型 5 名、委託型 5 名を予定したが、雇用型は 4 月から 1 名採用にとどまっている。5 名 1 年分 1,791 万 3,000 円の予算に対し、執行見込額 961 万 5,000 円との差額 829 万 8,000 円を減額する。</p>
委員 10番	外山	<p>項) 総務管理費 目) 諸費</p> <p>事業名) 別海高等学校教育支援事業 △350 千円</p> <p>①減額理由について。</p>
保健課長	千葉	<p>①想定受診人数より実際の受診人数が少なかったための減額である。対象は 3 年生全員と BMI30 以上の 1、2 年生・専攻科生徒で保護者同意のある方である。当初 100 名予算に対し 63 名受診で 37 名が未受診となった。BMI30 以上の 1、2 年生及び酪農専攻科生徒の受診がなく、3 年生も受験等で受診できない生徒がいた。</p>
委員 1番	市川	<p>項) 総務管理費 目) 諸費</p> <p>事業名) 別海高等学校教育支援事業 △3,600 千円</p> <p>①中止になったことをどう考えているか。</p>
生涯学習課長	立澤	<p>①年度当初は酪農経営科から 1 名の参加希望者がいたが最終的に取りやめた。次代を担う酪農経営者育成のための有用な事業であり、参加者ゼロは残念である。来年度も高校側と調整し積極的に働きかけて参加希望者確保に努める。</p>
委員 9番	小椋	<p>項) 児童福祉費 目) 児童福祉総務費</p> <p>事業名) 地域子ども・子育て支援事業 2,546 千円</p> <p>①事業費調における放課後児童クラブ事業の増額は職員が増えたことによる増額か。</p>
福祉課長	石戸谷	<p>①職員数の増加ではなく、支援員 6 名分の人事院勧告等による人件費の増額 247 万 3,000 円と、令和 6 年度事業費確定に伴う国庫返還金 7 万 3,000 円である。</p>
委員 13番	中村	<p>項) 児童福祉費 目) 児童福祉総務費</p> <p>事業名) 地域子ども・子育て支援事業 2,015 千円</p> <p>①事業費調における乳児等通園支援事業の 2,015 千円増額の理由と根拠は。</p>
福祉課長	石戸谷	<p>①令和 6 年度に国から 275 万 2,000 円の補助金交付を受けたが、事業実績により補助金額が 73 万 7,000 円となったため差額を国へ返還する。</p>
委員 1番	市川	<p>項) 児童福祉費 目) 児童福祉総務費</p> <p>事業名) へき地保育園給食提供事業 △550 千円</p> <p>①減額の主な要因は。</p>
福祉課長	石戸谷	<p>①当初へき地保育園 3 園で年度途中入園児も含め 50 名分を見込んだが、見込みより園児数が少なかったことによる減額である。</p>
委員 13番	中村	<p>項) 保健衛生費 目) 保健衛生総務費</p> <p>事業名) 町立歯科診療所医療機器等購入補助事業 209 千円</p> <p>①補助率は。</p>
保健課長	千葉	<p>①補助対象経費の 3 分の 2 以内で 1 台あたり 150 万円を限度とし、1,000 円未満端数切り捨てである。今回は西春別駅前歯科診療所の診療台用口内洗浄温水ユニット 31 万 4,820 円に対し、3 分の 2 の 20 万 9,000 円を補助する。診療所が 3 分の 1 を負担する。</p>
委員 9番	小椋	<p>項) 保健衛生費 目) 環境衛生費</p>

生活環境課長 委員 16番	上田 西原	<p>事業名) 地域おこし協力隊推進事業 (生活環境課所管分) 3,174 千円</p> <p>①今後も募集をかけるのか。</p> <p>①令和 8 年度から 1 名を新たに募集する予定である。</p>
農政課長	皆川	<p>項) 農業費 目) 農業振興費</p> <p>事業名) 中山間地域等直接支払交付金事業 30,386 千円</p> <p>①協定者数、所得超過者数、中核的リーダー数、交付対象者数、協定農用地面積、交付対象農用地面積の増減、補正後の実績値は。</p> <p>①協定者数 608 名から 594 名 (14 名減)、所得超過者数 154 名から 145 名 (9 名減)、中核的リーダー数 94 名から 99 名 (5 名増)、交付対象者数 507 名から 513 名 (6 名増)、協定農用地面積 6 万 2,630ha から 6 万 2,486ha (144ha 減)、交付対象農用地面積 5 万 458ha から 5 万 2,475ha (2,017ha 増) である。中核的リーダー増加はサブ集落での話し合いによるものである。その他財源 700 万円はふるさと応援基金を活用している。</p>
委員 2番	吉田	<p>項) 広域農業対策費 目) 広域農業推進費</p>
農政課長	皆川	<p>事業名) 農業水利施設環境保全事業 12,045 千円</p> <p>①全員協議会で応札者がなかった旨説明があったが、今後のめどは。</p> <p>①人手不足により作業員の確保が困難で指名業者が辞退した。冬期の土壌凍結による作業困難と再入札での受注者の確保が不透明のため今年度の実施を見送った。建設業界における人手不足の状況を勘案し、事業量に見合う発注時期や繁忙期を避けた業務期間確保等の条件設定を検討し、令和 8 年度以降の事業実施に向け関係部局と連携する。現地調査では直ちに大きな影響はないことを確認している。</p>
委員 9番	小椋	<p>項) 水産業費 目) 水産業振興費</p>
水産みどり課主幹	寺澤	<p>事業名) 秋サケ漁業持続化支援事業 78,000 千円</p> <p>①助成内容は。</p> <p>①根室管内サケマス増殖事業協会における漁獲高割負担金の全額支援分 3,600 万円と、組合基本額 1,000 万円、漁場当たり 50 万円の漁場支援 4,200 万円である。野付漁協 5,100 万円、別海漁協 2,700 万円を支援する。両漁協からの事前要望と協議により算定し、漁協から各漁場へ振り分けることで調整可能と考える。</p>
産業振興部長	小野	<p>資源確保で増殖事業協会の役割が重要である。理事会では全道的問題として国への要請を行い、行政としても支援を検討していく結論に達した。</p>
委員 5番	貞宗	<p>項) 商工費 目) 商工業振興費</p>
農政課長	堀込	<p>事業名) 地域貢献中小企業支援事業 30,000 千円</p>
委員 9番	小椋	<p>①工コ型住宅の新築・増改築補助について、今年度の申請件数と交付決定件数は。</p>
農政課長	堀込	<p>①12 月 8 日現在で新築 3 件、増改築 3 件、改修 100 件の計 106 件申請があり、全て交付決定している。</p>
委員 3番	高橋	<p>工コ型住宅支援事業の今後の件数見込みを伺う。</p> <p>環境省の先進的窓リノベ事業との併用により申請が増加した。来年度も先進的窓リノベ 2026 事業は実施予定で、町内建築事業者には既に町民から相談が多数寄せられている。国の補助要件に大きな変更がなければ来年度も同程度の申請があると見込む。</p>
委員 3番	高橋	<p>項) 小学校費 目) 学校建設費</p>
委員 3番	高橋	<p>事業名) 義務教育学校整備事業 639 千円</p>
委員 3番	高橋	<p>①地域協議会立ち上げにおける委員報酬の基準額、人数は。</p>

学務課長	角川	①委員長日額 8,300 円、委員日額 7,300 円で 30 名以内を予定している。
委員 10 番	外山	項) 社会教育費 目) 青少年教育費 事業名) 友好都市少年少女ふれあいの翼交流事業 △562 千円
生涯学習課長	立澤	①減額理由について。 ①ふれあいの翼交流事業の 56 万 2,000 円の減額は、事業が終了し、執行残が確定したことから減額するもの。減額科目の 1 番大きいものは、会場等借上料の 21 万 9,000 円となっている。予算を計上する段階で、全ての行程が決定していないことや、天候によっても急遽行程が変更になる場合もあり、このことある程度見越していたことによる。
委員 9 番	小椋	全体の傾向として、人数の傾向は。
生涯学習課長	立澤	参加人数は学校統廃合の関係で従来 16 名から 15 名となった。
委員 1 番	市川	項) 保健体育費 目) 保健体育総務費 事業名) アスリート支援事業 20,000 千円
生涯学習課長	立澤	①本事業における補助対象者、渡航費、補助の割合は。 ①ミラノコルティナオリンピック冬季大会応援のため別海町スポーツ後援会へ補助する。対象は後援会会員、親族、中学生以上スケート少年団員を想定し、渡航費・宿泊費の 2 分の 1 上限 50 万円で 40 名分を計上している。実際の渡航費は 2 泊 5 日 10 名ツアーで 74 万 8,000 円、入場料 8 万 1,000 円である。
委員 9 番	小椋	アスリート支援事業で自己負担軽減の検討余地はあるか伺う。
生涯学習課長	立澤	渡航費が高額のため、スポーツ後援会と協議し中学生も含め負担軽減を検討する。
委員長 7 番	横田	歳出終了
委員長 7 番	横田	総括質疑なし。
委員長 7 番	横田	令和 7 年度別海町一般会計補正予算の質疑終了。
		11:04 暫時休憩
		11:11 再開
委員長 7 番	横田	令和 7 年度別海町国民健康保険特別会計補正予算
委員長 7 番	横田	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長 7 番	横田	歳入質疑なし。
委員長 7 番	横田	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長 7 番	横田	歳出質疑なし。
委員長 7 番	横田	総括質疑なし。
委員長 7 番	横田	令和 7 年度別海町国民健康保険特別会計補正予算の質疑終了。
委員長 7 番	横田	令和 7 年度別海町介護サービス事業特別会計補正予算
委員長 7 番	横田	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長 7 番	横田	歳入質疑なし。
委員長 7 番	横田	歳出 区分項ごとに審査する。
委員 3 番	高橋	項) 介護サービス事業費 目) 老人保健施設整備費 事業名) 老人保健施設整備事業 33,000 千円
老人保健施設すこやか		①療養室エアコン設置は全療養室なのか。
事務長	渡辺	②設置工事時期は。 ①全ての療養室に設置予定。 ②工期は令和 8 年 2 月中旬から 7 月中旬である。

委員長 7番	横田	総括質疑なし。																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町介護サービス事業特別会計補正予算の質疑終了。																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町立別海病院事業会計補正予算																																																
委員長 7番	横田	歳入 区分項ごとに審査する。																																																
委員長 7番	横田	歳入質疑なし。																																																
委員長 7番	横田	歳出 区分項ごとに審査する。																																																
委員長 7番	横田	歳出質疑なし。																																																
委員長 7番	横田	総括質疑なし。																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町立別海病院事業会計補正予算の質疑終了。																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町水道事業会計補正予算																																																
委員長 7番	横田	歳入 区分項ごとに審査する。																																																
委員 5番	貞宗	<p>項) 営業外収益 目) 他会計補助金</p> <p>△5,536千円</p> <p>①減額理由と実績は。</p> <p>①水道料金減免実績見込みによる減額である。8月から10月請求分3か月実施で延べ件数1万9,022件、減免金額1億2,505万7,518円、事務費78万2,282円の合計1億2,583万9,800円を一般会計から受領するため553万6,000円を減額した。</p> <p>来年度の予定はどうか。</p> <p>来年度の水道料金減免については国の臨時交付金の限度額が未示のため、各部署で必要支援を取りまとめ中である。水道料金も候補の一つだが総体的に検討し調整する。</p>																																																
上下水道課長	新堀																																																	
委員 5番	貞宗																																																	
地域創生課長	松本																																																	
委員長 7番	横田	総括質疑なし。																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町水道事業会計補正予算の質疑終了。																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町下水道等事業会計補正予算																																																
委員長 7番	横田	歳入 区分項ごとに審査する。																																																
委員長 7番	横田	歳入質疑なし。																																																
委員長 7番	横田	歳出 区分項ごとに審査する。																																																
委員長 7番	横田	歳出質疑なし。																																																
委員長 7番	横田	総括質疑なし。																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町下水道等事業会計補正予算の質疑終了。																																																
委員長 7番	横田	各会計補正予算討論・採決																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町一般会計補正予算(第5号)(町長提出議案第85号)																																																
委員長 7番	横田	討論なし。																																																
委員長 7番	横田	採決																																																
		異議なし																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>委員の賛否</th> <th>市川</th> <th>吉田</th> <th>高橋</th> <th>伊勢</th> <th>貞宗</th> <th>宮越</th> <th>田村</th> <th>小椋</th> <th>外山</th> <th>今西</th> <th>松原</th> <th>中村</th> <th>佐藤</th> <th>戸田</th> <th>西原</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賛成</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>反対</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	田村	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原	賛成	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	反対															
委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	田村	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原																																			
賛成	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																			
反対																																																		
委員長 7番	横田	議案第85号 原案可決																																																
委員長 7番	横田	令和7年度別海町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(町長提出議案第86号)																																																
委員長 7番	横田	討論なし。																																																

委員長 7番	横田	議案第90号 原案可決
委員長 7番	横田	閉会挨拶
委員長 7番	横田	閉会 11:32